



小海プティリツア探索委員会

★主催：小海プティリツア探索委員会2014

★共催：(社)小海町開発公社 ★後援：小海町、小海町観光協会

★賞品協力：株式会社シマノ、東京サンエス(株)、(株)ユニコ、ミズタニ自転車(株)



SHIMANO

BikeGuy

MIZUTANI BICYCLE



マイティデュロ The24h Race

## 第22回小海マイティデュロ MTB24時間耐久レース2014

2014/10/20 暫定版

実施日：2014年10月12日午前8時スタート 天候：晴れのち曇り一時小雨(気温：高22℃/低5℃)

場所：長野県小海町松原湖高原オートキャンプ場特設MTBコース エントリー：27チーム/105名

### 第22回は22時間でした！？

10月11日(土)午後5時、代表者ミーティングを臨時招集！接近中の台風19号対策としてスタート時刻の変更と、レース時間をどうするか話し合う。。

夜の天気予報で6時間、早朝の天気予報でさらに6時間と、自転車並み速度の台風は接近予想が12時間も遅れている。レース時間が24時間でも大丈夫そうだが、撤収や帰路を考えると、少しでも早くフィニッシュした方が良いと判断。ライダーズミーティング冒頭で、22時間にすることを伝える！

そのライダーズミーティングは、いつもの本部前とは異なりグラウンドで実施。これは台風の影響ではなく、スタッフ人員

の関係で前日のスーパーラップをキャンセルしたため、いつものウエイブスタートからルマン式スタートに変更する都合で。。

22時間宣言の後、副町長・小池和利氏の挨拶があり、スケジュール変更やローカルルールをひと通り説明し、バトン代わりの計測用チップを配布。そしてMTBはグラウンドの端へ置き、第一ライダーは中央に引かれた白線に後ろ向きに並ぶ。さらに置いたMTBをスタッフがシャッフルして、スピーカーから流れる午前8時の時報を聞き、MTB探しからレースは始まった！！！！



日差しを考え例年翌朝のところに、スタート直後に撮影



最初、参加者では無く一般キャンパーと思った！？

グラウンドのCピットから御神木ループの小バルタン・大バルタンを回り、Bピット、Aピット、そして計測地点を次々とライダーが過ぎて行く。それを見ながら、参加者の一人が語り掛けて来た。「22時間にしたのは22回大会だからですか？」「うーん！？それは全く意識してなかった。でも、いただき！」

前夜、スタート時間変更を確定した後、12時間打ち切りも想定してタイムスケジュールの組換えを検討したが、苦労したのは、サブメニューを12時間の中に押し込むこと。この日のために準備した仮装の衣装やシェ



7時間離脱を決断した「とれとれ」のいつもの儀式

フコンテストの材料、ライティングの装備などが無駄にならないようにと。

そのサブメニューの第一段は「ファイブラップス昼」。これは、7時間時点で自主終了を宣言していた、“#401/とれとれ東”が獲得。続く「仮装コンテスト」は“#304/Team Masquerade”と“#204/SRCH おたのしみクラブ”の2強の争い。カボチャ対決を制したのは？

「サンセットトロフィー」は、日没時刻17:16の直後に現れたゼッケン302の朝倉選手が獲得。

「シェフコンテスト」は、前年MD大賞獲得の“#304/Team Masquerade”が揃えたパエリア・ピザ・鳥の丸ごと煮の豪華3品に挑んだ“#303/T.TRAIL RIDERS”のハンバーグカレーに軍配が！

「ライティングコンテスト」は、毎年これに賭ける“#101/ZERO TO TOP MS101”と“#104/Baka Torque MTB Solo”のソロ対決と思われたが、そこに後から現れた“#201/ZERO TO TOP エンジョイキコリ”の初参加ライダーが虹色ハンテンでさらっていった！？

と、ここまでは何となく変更スケジュールに収まっていたが、しかし、ハーフタイムトロフィーとファイブラップス夜が12時間想定の中で浮いてしまっていた。参加者には余り関係ないが、そこから朝までが長いようで短いことにその時点で気づき、慌てだしたのは後の祭り。。

真夜中のFM聴取率調査のミッドナイトクイズは2回実施。途中経過放送に合わせて行った23時の1回目は2名が現れたけれど、日付が変わった午前1時の2回目は流石にゼロでした！

## ライバルの存在と不在がレース展開に与えた影響とは・・・

一方、そう言ったスタッフのバタバタに対して、レースは淡々と、そして熱く展開。雨用のコースレイアウトの難易度は低く、初心者に優しく、ベテランにはちよっぴり物足りないとの声が聞こえた。

一旦は途中離脱を決めた優勝候補の“#401/とれとれ東”もメンバーを減らして残留を決めるが、戦力ダウンは否めず“#302/マティーノGDT隊”に逆転され、徐々に差を広げられ一時は周回遅れに。しかし“マティーノGDT隊”にもアクシデントが発生したようで、差が徐々に縮まり再び同一周回になるものの、最後はお互いの我慢比べで、よりペースを落とさなかった方が上位に残った！？

そう言った理由で、周回数的には中堅チーム同士の盛り上がりがりザルトから読み取れるが、実際はトップ争いの士気の異変のお陰かも？

それとは別にソロでは別次元の熱いバトルが繰り広げられていた。レース時間が2時間短いのは、彼らにとって休憩時間を取るか取らないかと言う死活問題だった。逃げるトップに追う2位のプレッシャーは相当なものだったとか！？フィニッシュ後にこれまでで一番きつかったとはソロ優勝者の言葉。

夜の長さは同じでも、フィニッシュ準備がそこに入り、スタッフは大変だったが、ライトオンでのフィニッシュも良いものだ。耐久レースの象徴的なシーンにも成り得るかも？

また、日の出直後のフィニッシュは、朝のピット風景を取材する時間が無いということ！そのためピット大賞は該当なしに……。そのピットでは、いくつかのエピソードが。ひとつは、7時間で自主撤収したとれとれチームの居なくなつたグラウンドの闇の深さ。もうひとつは、ファミリー参加チーム同士の子供の交流。オートキャンプベースのイベントならではの光景といえるのでは。



サブメニューは予定通り消化！？

表彰式も速かったが、撤収も早かった！フィニッシュから表彰式にかけて雨はパラパラと降ったが、台風の本格的な影響は夕方以降で、帰路にギリギリ影響が無かったようで、良かったかも！

開催決定も遅れて参加者に心配をかけ、当日も台風の影響で全員が苦心し、ドタバタな大会でしたが、嵐の前の静けさの中、無事に終わることが出来たのは、多方面のご理解、ご協力のお陰と、感謝しています。来年の再会と、24/24に向けて、企画を新たにしたいと思います。

小海プティリッツア探索委員会・企画担当／いしまるひであき

最終結果

チーム名	走行記録
#302 マティーノ GDT隊	58周回 22:04:10.50 / EB 1位 (総合 1位)
#401 とれとれ東	57周回 22:20:02.04 / MR 1位 (総合 2位)
#307 かめ風船	56周回 22:02:20.36 / EB 2位 (総合 3位)
#202 TAKONGEN	55周回 22:20:13.00 / EA 1位 (総合 4位)
#303 T.TRAIL RIDERS	53周回 22:00:31.30 / EB 3位 (総合 5位)
#305 塚屋がんばるチーム	53周回 22:17:41.48 / EB 4位 (総合 6位)
#101 ZERO to TOP MS101	51周回 22:04:41.56 / MS 1位 (総合 7位)
#201 ZERO to TOP エンジョイキコリ	51周回 22:10:26.88 / MA 2位 (総合 8位)
#103 京都 MTB 朝ライドノトムスクラフト	51周回 22:18:28.08 / MS 2位 (総合 9位)
#102 トムスクラフト雲々畑 RUTS	41周回 22:22:45.88 / MS 3位 (総合10位)
#304 Team Masquerade	41周回 22:29:56.76 / EB 5位 (総合11位)
#203 BakaTorqueMTB	31周回 22:12:16.34 / EA 3位 (総合12位)
#306 塚屋がんばらないチーム	30周回 22:17:43.86 / EB 6位 (総合13位)
#205 Go!Staff	30周回 22:30:20.74 / EA 4位 (総合14位)
#105 滝ヶ原	29周回 22:08:58.42 / MS 4位 (総合15位)
#204 SRCH おたのしみクラブ Ver.22 その2	26周回 22:30:19.58 / EA 5位 (総合16位)
#104 BakaTorqueMTB Solo	24周回 13:32:11.36 / MS 5位 (総合17位)
#402 とれとれ西	21周回 07:12:49.90 / MR 2位 (総合18位, DNF)
#301 とれとれ南	17周回 06:46:14.88 / EB 7位 (総合19位, DNF)
#706 マティーノ・ソロ7	16周回 07:14:52.62 / 7h 1位
#702 ZERO to TOP-7	15周回 07:23:01.40 / 7h 2位
#704 とれとれ北	14周回 07:05:18.92 / 7h 3位
#703 京都 MTB 朝ライドゆる女子隊ソロ	13周回 07:02:51.58 / 7h 4位
#705 SRCH おたのしみクラブ Ver.22	11周回 07:05:44.58 / 7h 5位
#707 うにやっち	10周回 07:11:18.06 / 7h 6位
#106 DN サイクリスト	09周回 07:25:24.44 / MS 6位 (総合20位)

MS:100番台  
マイテマン・ソロ  
(1名の単独走)

MR:400番台  
マイティデュロ・レー  
シー(4~6名+要サ  
ポート)

EA:200番台  
エンジョイA  
(2~4名)

EB:300番台  
エンジョイB  
(5~10名)

7h:700番台  
7時間オープン  
(ソロまたはチーム)

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| サンセットトロフィー.....#302: 朝倉誠     | シェフコンテスト・大賞.....#303: 緑川征良              |
| ハーフタイムトロフィー.....#103: 足立磨砂幸  | 佳作.....#304: 本多弘範 #304: 島野達典 #304: 草刈紀子 |
| サンライストロフィー.....#303: 市川拓     | ライティングコンテスト・大賞...#201: 菅原大樹             |
| 仮装コンテスト・大賞.....#304: 松崎泰明    | 佳作.....#104: 土井啓 #101: 橋立一秀             |
| 佳作.....#304: 島野達典 #204: 尾形智幸 | ピット大賞.....該当ナシ                          |
| #304: 曾我部高志 #304: 本多弘範       | MD大賞.....#204: SRCH おたのしみクラブ            |
|                              | MD賞個人.....#304: 本多弘範                    |

